

I 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

佐賀大学の求める入学者

佐賀大学は、学生と緊密にコミュニケーションできる総合大学として、人格形成、専門知識・技術の修得、そして基礎から実用開発にいたるまで、能力を最大限に伸ばすことを目標に人材育成と研究活動を展開します。

佐賀大学の教育目標は、高度情報化社会で活躍できる情報基礎と専門知識を修得させること、地域文化を理解し地域に根ざした活動を行うための素養を持たせること、国際化時代にふさわしい異文化理解とコミュニケーション能力を修得させることです。

佐賀大学は、チャレンジ精神を持ち、問題を自発的に探究・解明し、社会に貢献できることを人生目標とする学生を求めています。

地域デザイン研究科の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

【1】求める学生像

地域デザイン研究科は、芸術、フィールドデザイン、経済・経営を専門的・学際的に研究することにより、芸術文化と経済経営の複眼的視点から地域創生をリードできる高度な知識と実践的リサーチ能力をもつ自律した専門的職業人の養成を目的とします。各コースの求める学生像は以下の通りです。

■ 芸術デザインコース

芸術に関して高度な専門知識と表現技能を修得し、それらを国際的に通用するレベルに発展させるとともに、マネジメントの能力とフィールドデザインの思考を身につけることにより、幅広い視点から地域の文化芸術・産業の課題を見出し、芸術を通してその課題の解決ができる高度な専門的能力を持った人材を養成します。そのために、以下に示すような学生を求めています。

- ① 専門分野における高度な専門知識や技術を学ぶために必要な基礎学力及び技術を有している人
- ② 地域が抱える問題に対して高い問題意識をもち、その解決や改善に芸術を通して立ち向かおうとする強い意欲のある人
- ③ 芸術に対する幅広い知識や表現能力を有し、それらを国際的に通用するレベルに発展させ、国際的な視野に立って地域社会及び国際社会の発展に寄与したいと考える人
- ④ 地域の伝統工芸や伝統産業が抱える問題の所在を鋭く察知し、その問題解決に新たな芸術的知識や芸術的技能を駆使して当たることで、それらの再生や発展に主体的に貢献したいと考える人
- ⑤ 芸術の理論や表現のみならず、マネジメントをはじめとする、諸分野の知識や方法論を獲得することにより、地域の人々の生活の質（QOL）の向上のために貢献したいと考える人

■ 地域マネジメントコース

経済・経営の高度な専門的知識の獲得によるマネジメントの能力とグローバル経済における市場の展開を理解し分析できる能力の修得に加え、芸術の表現の理解及びフィールドデザインの思考を身につけることにより、幅広い視点から地域経済と文化の課題の解決と国際的展開ができる高度な専門的能力を持つ人材（ブリッジ・パーソン）を養成します。そのために、以下に示すような学生を求めています。

- ① 専門分野の高度な専門知識を学ぶために必要な基礎的な学力を有している人
- ② 地域経済と企業経営活動の諸課題に対して、経営学と経済分析の視点から解決する能力を得ようという意欲を有し、企業や自治体において地域のイノベーションに貢献することを目指す人
- ③ 海外への留学などを視野に入れて学び、地域経済・文化の国際的展開へ橋渡しができる人材となることを目的とする日本人学生
- ④ 地域の企業と自治体等で働くなかで見出した課題に取り組み解決していくための高度な経済・経営の知識を学び研究し、それらを活用することで地域経済の発展に貢献することを目的とする社会人
- ⑤ 日本企業の経営活動をふくむ日本経済に関心を持ち、日本で学んだことを活かして地域経済・文化の国際的展開へ橋渡しができる人材となることを目的とする留学生
- ⑥ 日本における空間資源・文化資源などの地域資源の保護・活用を学び、母国での経済発展に活かすとともに各国の地域間の連携に貢献したいと考える留学生

【2】入学者選抜の基本方針

地域デザイン研究科の教育・研究理念に基づき、教育目的・教育目標・教育方針に沿った人材を育成するために、開放性、客観性、公平性を旨とした多様な入試方法と多面的な評価方法により入学者を受け入れます。

一般入試

入学の機会を広く保障するために、大学院受験資格を有する全ての者を対象とした一般入試を行います。本入試では、大学院で学ぶために必要な基礎学力及び専門分野の専門的知識を有しているかを、外国語と専門科目に関する筆記試験、小論文〔芸術デザインコース〕及び成績証明書によって評価します（筆記試験は口述試験に変更される場合があります）。また、専門分野での学習及び研究を遂行するための能力や資質を有しているかを、面接（口頭試問を含む。）と研究計画書によって評価します。さらに、各コースで学ぶための明確な志望動機や入学後の研究意欲等を有しているかを、志望理由書によって評価します。

社会人特別入試

大学院受験資格を有し、かつ社会経験を有する者を対象とした社会人特別入試を行います。本入試では、大学院で学ぶために必要な基礎学力及び専門分野の専門的知識を有しているかを、専門科目に関する筆記試験、及び小論文〔芸術デザインコース〕によって評価します（筆記試験は口述試験に変更される場合があります）。大学院で学習するために必要な明確な問題意識や研究課題を有しているかを、実務経験に基づいて作成した論文〔地域マネジメントコース〕で評価します。

また、専門分野での学習及び研究を遂行するための能力や資質を有しているかを、面接（口頭試問を含む。）〔芸術デザインコース〕、口頭試問〔地域マネジメントコース〕と研究計画書及び研究業績書によって評価します。基礎学力及び専門的知識と明確な志望動機や入学後の研究意欲等を、成績証明書及び志望理由書によって評価します。

外国人留学生入試

外国人留学生に対する入学の機会を保障するために、外国人留学生入試を行います。本入試では、大学院で学ぶために必要な基礎学力及び専門分野の専門的知識を有しているかを、専門科目に関する筆記試験、小論文〔芸術デザインコース〕及び成績証明書によって評価します（筆記試験は口述試験に変更される場合があります）。また、専門分野での学習及び研究を遂行するための能力や資質、明確な志望動機や入学後の研究意欲等を、面接（口頭試問を含む。）と研究計画書、志望理由書によって評価します。なお、地域マネジメントコースでは、日本語と英語による入試のどちらかを選択できます。

地域デザイン研究科で学ぶために必要な能力や適性等とその評価方法

観点	入学後に必要な能力や適性等	評価方法	入試方法	対象コース
知識・理解・思考・判断	大学院で学ぶために必要な汎用的な基礎学力及び専門的な知識	専門科目と外国語の筆記試験によって、基礎学力及び専門分野の専門的知識を評価します。	一般入試	全コース
		専門科目の筆記試験によって、基礎学力及び専門分野の専門的知識を評価します。	社会人特別入試	芸術デザインコース
		専門科目の筆記試験によって、基礎学力及び専門分野の専門的知識を評価します。	外国人留学生入試	全コース
		小論文によって、基礎学力及び専門分野の専門的知識を評価します。	一般入試 社会人特別入試 外国人留学生入試	芸術デザインコース
		小論文によって、「問題理解力」、「文章構成力」、「論理性」、「表現力」、「知識」及び「日本語能力」を評価します。	外国人留学生入試 (日本語による入試)	地域マネジメントコース
		英語の小論文によって、「問題理解力」、「文章構成力」、「論理性」、「表現力」、「知識」を評価します。	外国人留学生入試 (英語による入試)	地域マネジメントコース
		成績証明書によって、最終出身学校での学業成績、学習態度を評価します。	一般入試 社会人特別入試 外国人留学生入試	全コース
		面接(口頭試問を含む。)によって、日本語の会話能力を評価します。	外国人留学生入試 (日本語による入試)	全コース
		面接(口頭試問を含む。)によって、英語の会話能力を評価します。	外国人留学生入試 (英語による入試)	地域マネジメントコース
	専門分野における学習能力や研究遂行能力	口頭試問によって、専門分野での学習及び研究を遂行するための能力や資質を評価します。	一般入試 社会人特別入試 外国人留学生入試	全コース
		実務経験に基づいて作成した論文によって、明確な問題意識や研究課題を有しているかを評価します。	社会人特別入試	地域マネジメントコース
		研究計画書によって、これまでの研究概要と入学後の研究計画を評価します。	一般入試 社会人特別入試 外国人留学生入試	全コース
		研究業績書によって、これまでの研究実績及び研究内容を評価します。	社会人特別入試	全コース
		活動ポートフォリオ等によって、専門分野で学ぶために必要な能力や資質について評価します。	社会人特別入試	芸術デザインコース
興味・関心 態度・意欲	志望コースで学ぶための明確な志望動機や入学後の意欲	志望理由書によって、志望コースで学ぶ動機、意欲、積極性等を評価します。	一般入試 社会人特別入試 外国人留学生入試	全コース
		面接(口頭試問を含む。)によって、研究意欲等を評価します。	外国人留学生入試	全コース